



青空に伝統の技が光る

1月7日に前橋公園で、新春恒例の出初式を開催しました。消防局や消防団、女性消防隊など約1,000人と消防車50台が集合。姿勢・服装点検や分列行進を行い、士気を高めました。また、とび職人によるはしご乗りも実施。伝統の技で観客を沸かせました。



笑顔で新成人が門出

1月8日、ヤマダグリーン・ドーム前橋で成人祝を開催。新成人を代表して陸上自衛隊員で富士見中出身の阿久沢美砂さんが「前橋で育ったことを誇りと思い、力強く生きていきたい」と抱負を述べました。本市では、3,460人の新成人が新たな門出を迎えました。

CITY WATCHING

クローズアップ CLOSE UP

400年の節目をたたえる

1月9日に前橋初市まつりを開催しました。初市の起源は400年前の初代藩主・酒井重忠の時代といわれ、重忠没後400年にも重なる今年は記念事業を同時開催。当時の市の様子を再現する刀剣鍛錬などが行われ、節目の年にふさわしいにぎわいとなりました。

防火・防災意識の啓発活動や訓練に参加する前橋工科大の学生消防団員。天野さんは12人のメンバーをまとめるリーダー役だ。入団のきっかけは大学で行われた防災訓練。「学生のうちにいろんな経験をしたと思って入団しました。それに、消防団員の活動、かっこいいなって」

先月行われた出初式では分列行進にも加わり、消防士や団員の気迫に圧倒されたという。学生団員になったことで、気持ちの変化も芽生え、「災害は私たちの身近で起こりうるもの。だからこそ、僕ら若者の目線で啓発することも大事。団員一人一人が防火・防

地域防災支える若さとやる気

天野 哲宏さん・20歳
学生消防団員
朝倉町三丁目



鮮やかな紫色のジュース。飲みやすい味が特徴です。

Purple(ばあぶるにんじんじゅうす)

自然豊かな赤城山麓の前橋で、生産者が妥協を許さず、手間を惜しまず作った赤城の恵ブランドの認証品。今回は「Purple(ばあぶるにんじんじゅうす)」を紹介します。珍しい野菜を数多く扱っている田口町の良農園が、「ジュースも珍しいものを」と作った商品。化学肥料や除草剤を使わずに栽培したダークパー

赤城の恵ブランド
Purple(ばあぶるにんじんじゅうす)



問良農園 ☎027-234-6022

プルという紫色のニンジンを使用しています。飲むと紫芋のような深みのある甘味を感じられ、ニンジンが苦手でも飲みやすい味。カロテンやポリフェノールも豊富に含まれています。「京くれない」を使ったオレンジ色のニンジンジュースと飲み比べるのもお勧め。それぞれのニンジンジュースで、違った味を楽しめます。「Purple(ばあぶるにんじんじゅうす)」は、自社直売所では180ミリリットルが500円、720ミリリットルが1,800円で販売。また、ヤオコー前橋箱田店やとん広場などでも販売しているほか、80Kitchenなどの飲食店で飲むこともできます。